

(株)ケンコン HP (令和2年6月)

今年の4月3日～5月27日まで山形美術館で相田みつを展がありました

相田みつをは書家・詩人として有名です、妥協を許さないストイックな性格で書を極めた詩人で、1984年、詩集『にんげんだもの』出版が契機となり、広く知られるようになったこともご存知の通りです。

今新型コロナ禍の時にその詩が私たちの心に染み「そうだよなあ」と納得してしまうそんな心の琴線に触れる詩がたくさんあります。

待つ	待つてもむだな	ことがある	待つてもダメな	こともある	待つとむなしさ	ことばかり	それでもわたしは	じつと待つ	みつを
----	---------	-------	---------	-------	---------	-------	----------	-------	-----

書載せることが出来ないので詩だけ載せました。

たくさんの中今響いた詩です、早く通常の生活・社会に戻ってほしいと願うばかりです。

遠藤